

# 製品安全データシート

作成日：2019年07月30日

改訂日：2024年10月07日

確認日：2024年10月07日

1. 化学品及び会社情報	
製品名 [構成品名] 他の特定手段 供給者の会社名称、住所及び電話番号  緊急連絡電話番号 推奨用途 使用上の制限	レボヘム 0.025M 塩化カルシウム [0.025M 塩化カルシウム]  シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 1 号  シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4 TEL : (078) 991-1911 (代表) FAX : (078) 991-1917 TEL : (078)991-1911  臨床検査測定用 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の指示を仰ぐこと 推奨用途以外への使用は禁止する
2. 危険有害性の要約	
化学品の GHS 分類 物理化学的危険性 健康に対する有害性 環境に対する有害性 GHS ラベル要素 絵表示 注意喚起語 危険有害性情報 注意書き 安全対策 応急措置 保管 廃棄 GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の有害危険性	区分に該当しない 区分に該当しない 区分に該当しない  該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 情報なし
3. 組成及び成分情報	
化学物質・混合物の区別 成分の化学名	混合物 本製品は、安衛法、化管法、毒劇法に該当する物質

濃度又は濃度範囲	を閾値以上含んでいません。
CAS 番号	-
化審法 官報整理番号	-
安衛法 官報整理番号	-
<b>4. 応急措置</b>	
必要な応急処置の説明	
吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の相談を受ける。
眼に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の判断を受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口内を洗浄し、必要に応じて医師に相談すること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	特に必要ない
<b>5. 火災時の措置</b>	
適切な消火剤	粉末消火剤、二酸化炭素、散水、対アルコール性泡消火剤
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	情報なし
<b>6. 漏出時の措置</b>	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	水拭き後、消毒用アルコールまたは次亜塩素酸ナトリウム液等で拭き取る。人体への措置は特に必要ない。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。環境中に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	水拭き後、消毒用アルコールまたは次亜塩素酸ナトリウム溶液で拭き取る。
二次災害の防止策	情報なし
<b>7. 取扱い及び保管上の注意</b>	
取扱い	
安全取扱注意事項	作業者は適切な保護具(8. 暴露紡糸処置および保護処置の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸引を避ける。
衛生対策	情報なし
保管	

安全な保管条件	直射日光、粉塵等は避ける。2～8 °Cに保存し、凍結しない。
安全な容器包装材料	情報なし

#### 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等	情報なし
設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸用保護具	特に必要ない
手・皮膚の保護具	保護衣、保護手袋
眼、顔面の保護具	保護眼鏡
特別な注意事項	情報なし

#### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色透明の液体
臭い	データなし
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	ほぼ中性
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

#### 10. 安定性及び反応性

反応性	「危険有害反応可能性」を参照。通常の条件では、危険有害な反応は起こらない。
化学的安定性	データなし
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
経皮	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
吸入	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
皮膚腐食性／刺激性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
生殖細胞変異原性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
発がん性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
生殖毒性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
誤えん有害性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
その他の情報	情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	情報なし
水生環境有害性、短期(急性)	情報なし
水生環境有害性、長期(慢性)	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし
13. 廃棄上の注意	
化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	

残余廃棄物	廃棄にあたっては、水質汚濁防止法等の規制及び各都道府県の条例等に留意して処理する。
付着している汚染容器及び包装	廃棄物に関する規定に従って、医療廃棄物又は産業廃棄物等区別して処理する。

#### 14. 輸送上の注意

国際規制	
航空規制情報 (ICAO/IATA)	輸送危険物に該当しない
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類 (危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海上規制情報 (IMO)	輸送危険物に該当しない
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類 (危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	情報なし
MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
国内規制	
航空規制情報	輸送危険物に該当しない
海上規制情報	輸送危険物に該当しない
陸上規制情報	輸送危険物に該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実にを行う。2～8℃の範囲内で制御できるように温度管理を行う。直射日光、粉塵を避ける。凍結しない。

#### 15. 適用法令

薬機法	体外診断用医薬品
安衛法	非該当
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別	非該当

税法	
16. その他の情報	
その他の情報	<p>本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。</p>
略語	<p>ICAO：国際民間航空機構(International Civil Aviation Organaization)</p> <p>IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association)</p> <p>IMO：国際海事機関(International Maritime Organization)</p> <p>IBCコード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk)</p> <p>薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律</p> <p>安衛法：労働安全衛生法</p> <p>化管法：化学物質排出把握管理促進法</p> <p>毒劇法：毒物及び劇物取締法</p> <p>化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律</p>
データの主要な文献参照と出典	情報なし